大牟田市インターネット市政モニター 第3回アンケート調査結果

テーマ ジェネリック医薬品について

調査期間 平成30年11月2日(金)から11月16日(金)

対象者数 83名

回答者数 43 名 (回答率: 51.8%)

【調査概要と集計特記】

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、先に開発された新薬(先発医薬品)の特許期間(20年から25年)終了後につくられた医薬品のことです。長期の使用により有効性と安全性が確かめられた新薬をもとに、同じ有効成分と効き目で製造されるため、開発費を低く抑えることができ、医療機関・薬局で支払う薬代が軽減されます。このため、医療費の伸びを抑制する方法の一つとして、ジェネリック医薬品の活用を推進しています。

今回のアンケートでは、ジェネリック医薬品に関して市政モニターの皆様に お尋ねしました。

今回の調査結果では、ジェネリック医薬品という言葉を聞いたことがある人の割合は 100%、実際に使ったことがある人の割合は 79.1%でした。

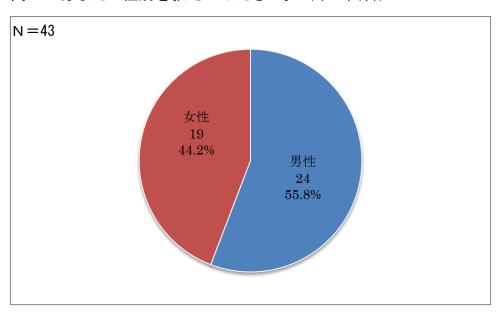
本調査の結果を踏まえ、ジェネリック医薬品の更なる普及及び今後の使用に 向けた啓発に努めてまいります。

アンケートにご協力いただきました市政モニターの皆様、ありがとうございました。

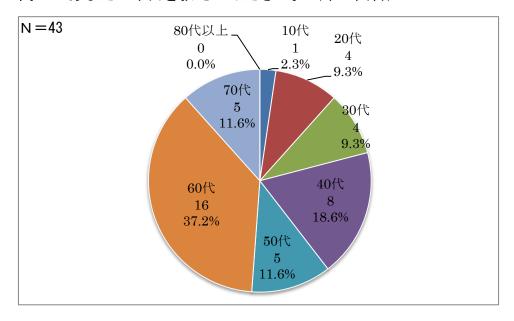
集計結果

- ※グラフ中の回答割合(%)は、百分比のポイント以下 2 位を四捨五入していますので、合計は必ずしも 100%にならない場合があります。
- ※グラフ中の「N」は標本全体、「n」は該当数(その質問を回答しなくてよい人を除いた数)を表しています。

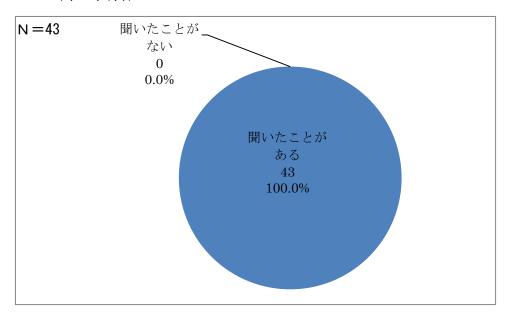
問1. あなたの性別を教えてください。(単一回答)



問2. あなたの年代を教えてください。(単一回答)



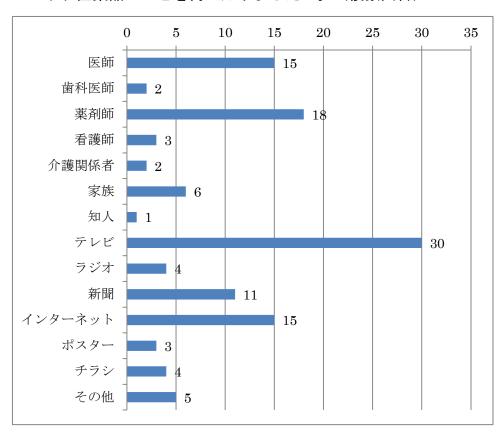
問3. これまでにジェネリック医薬品という言葉を聞いたことがありますか。 (単一回答)



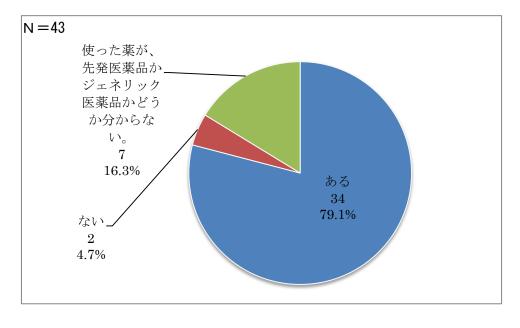
問4. 問3で「聞いたことがない」と答えられた方にお尋ねします。ジェネリック医薬品とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に、新薬と同じ有効成分、同じ効き目の価格の安い、厚生労働省が承認した後発医薬品のことです。あなたは、ジェネリック医薬品を使いたいですか。

*問3で、「聞いたことがない」と答えられた方は0名で、この 設問の対象者はいませんでした。

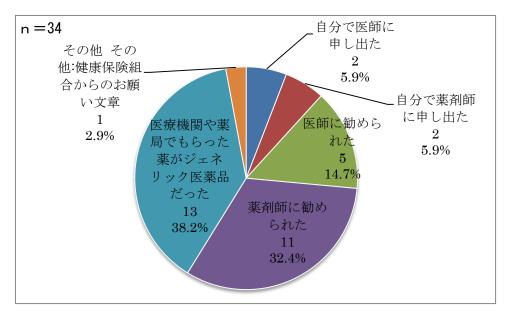
問5. 問3で「聞いたことがある」と答えられた方にお尋ねします。ジェネリック医薬品のことを何で知りましたか。(複数回答)



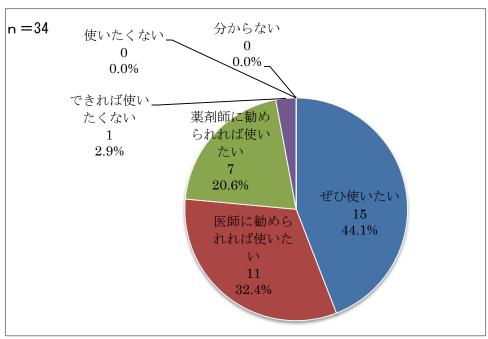
問6. ジェネリック医薬品を使ったことがありますか。(単一回答)



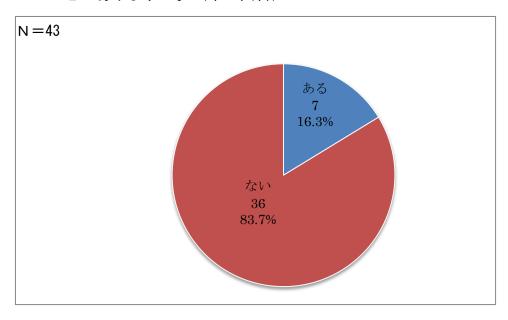
問7. 問6で「ある」と答えられた方にお尋ねします。ジェネリック医薬品を 使い始めたきっかけは何ですか。(単一回答)



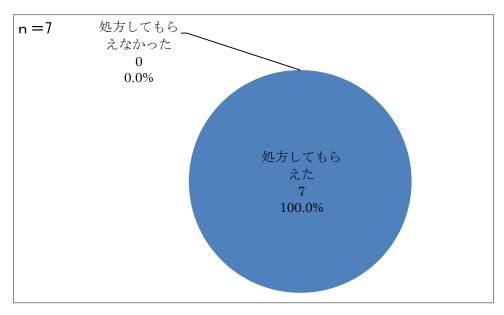
問8. ジェネリック医薬品を今後も使われますか。(単一回答)



問9. あなたは医師に対してジェネリック医薬品を処方してほしいと申し出た ことがありますか。(単一回答)

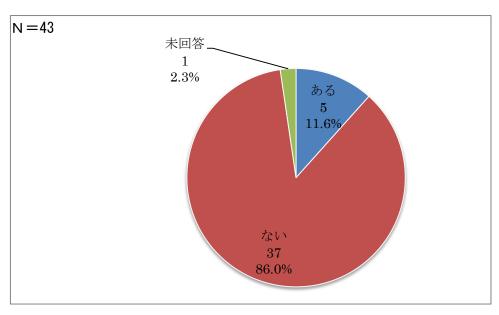


問10. 問9で「ある」と答えられた方にお尋ねします。あなたが申し出た時、 結果はどうでしたか。(単一回答)

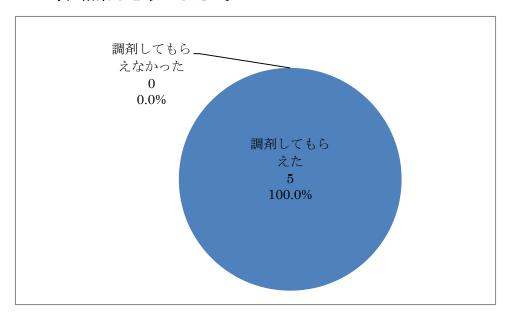


- 問11. 問10で「処方してもらえなかった」と答えられた方にお尋ねします。 処方してもらえなかった理由は何でしたか。
 - *問10で「処方してもらえなかった」と答えられた方は0名で、この設問の対象者はいませんでした。

問12. あなたは薬剤師に対してジェネリック医薬品を調剤してほしいと申し 出たことがありますか。(単一回答)



問13. 問12で「ある」と答えられた方にお尋ねします。あなたが申し出た時、結果はどうでしたか。



問14. 問13で「調剤してもらえなかった」と答えられて方にお尋ねします。 調剤してもらえなかった理由は何でしたか。

*問13で「調剤してもらえなかった」と答えられた方は0名で、この設問の対象者はいませんでした。